

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択
授業科目名： 社会福祉 ナンバリング：2101	保育士資格取得のための 必修科目	単位数：2単位 (半期) 講義	担当教員名：泉水祐太 担当形態：単独
系 列	保育の本質・目的に関する科目		
教科目	社会福祉		
授業の到達目標及びテーマ 1. 現代社会における社会福祉の意義と歴史の変遷及び社会福祉における子ども家庭支援の視点について理解する。 2. 社会福祉の制度や実施体系等について理解する。 3. 社会福祉における相談援助について理解する。			
授業の概要 現代社会の子ども家庭福祉の意義や歴史の変遷を通し、子どもの人権を擁護することを理解する。また、子どもの家庭福祉の制度や実施体系を知り、現代社会の現状と課題、今後の動向・展望を理解し、家庭の福祉の在り方を学ぶ。			
授業計画 第1回：現代社会における社会福祉の意義と歴史の変遷 第2回：社会福祉の一分野としての児童家庭福祉 第3回：児童の人権擁護と社会福祉 第4回：家庭支援と社会福祉 第5回：社会福祉の制度と法体系 第6回：社会福祉行財政と実施機関 第7回：社会福祉施設等 第8回：社会福祉の専門職・実施者 第9回：社会保障および関連制度の概要 第10回：相談援助の意義と原則 第11回：相談援助の方法と技術 第12回：社会福祉における利用者の保護にかかわるしくみ 第13回：少子高齢化社会への対応 第14回：地域福祉推進とネットワーク 第15回：社会福祉の諸外国の動向 定期試験：筆記		授業時間外の学習 授業前に必ずテキストを一読しておくこと。 また、新聞記事やニュース等から社会福祉に関する記事（特に児童福祉）を読む習慣をつけること。 福祉に関する公的なデータを調べ、現状について理解を深めるよう努める。 予習、復習については毎回1時間くらいが必要である。	
授業の方法 テキストを中心に授業を展開し、グループ討議や調べ学習を基にしたの発表などを行う。小テスト、発表に対しコメントしてフィードバックをする。			
テキスト 『新・社会福祉』中山正雄監修 杉山豊和編集 教育情報出版			
参考書・参考資料等 授業内で適宜配布する。			
学生に対する評価 筆記試験(50%)、アサインメントの提出(25%)、小テスト(25%)を総合的に評価する。			
履修上の注意 ・授業前に、テキストを一読してまとめておくこと。 ・模擬授業等を行うので、提出物等は期限内に提出すること。			
実務経験の有無	有	実務経験	児童養護施設(心理士)
実務経験を活かした教育内容 実務の現場での様子や考え方を教授する。			